

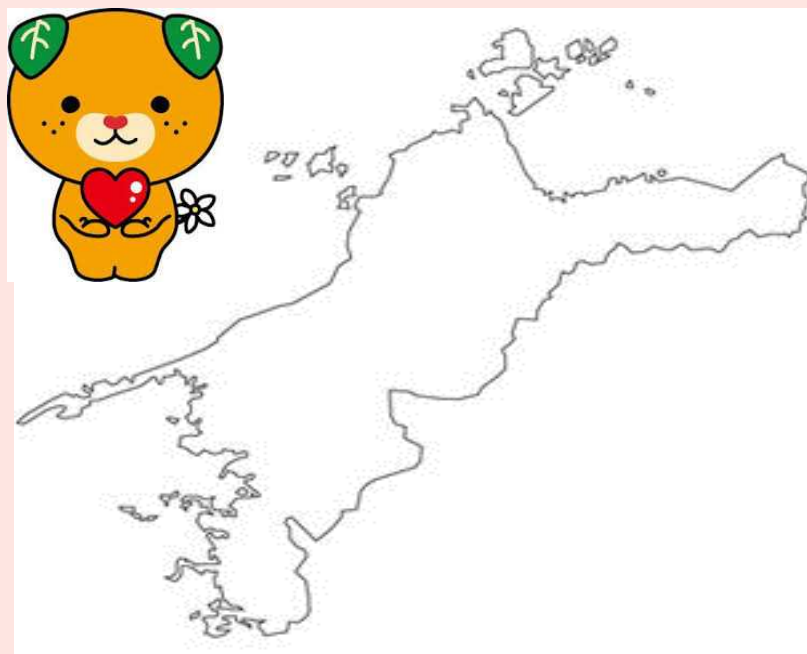
愛媛県

～愛顔の地域移行～

- 愛媛県下6つの障害保健福祉圏域ごとに、地域移行の進捗状況等を共有するため、保健所、病院、相談支援事業所、市町など関係機関をメンバーとする「地域移行支援会議」を定期的を開催。
- 学識経験者などを委員とする「愛媛県精神障がい者地域移行支援協議会」を開催し、事業全体の評価や計画策定を行い、事業実施主体へ助言等を行う。
- ピアサポーターを配置し、相談支援事業所が実施する地域移行支援・定着支援をサポート

1 県又は政令市の基礎情報

愛媛県



取組内容

【人材育成の取り組み】

- ・地域に送り出す力を育成するため、医療従事者等を対象とした研修会を実施
- ・地域で受け入れる力を育成するため、当事者等を対象とした学習会を実施

【精神障がい者の地域移行の取り組み】

- ・退院支援や地域生活支援を行う協議会の設置
- ・ピアサポーター活動の拡充

基本情報

圏域数（H28年3月末）	6カ所
人口（H28年5月1日現在）	1,378,302人
精神科病院の数 （H28年3月末）	24病院
精神科病床数（H28年3月末）	5,075床
入院精神障害者数 （H27年度630調査）	1年未満：1,363人（34.5%）
	1年以上：2,589人（65.5%）
退院率 （H24年度630調査）	入院後3か月時点：56.2%
	入院後1年時点：87.4%
相談支援事業所数 （H28年6月末）	一般相談事業所数：56
	特定相談事業所数：116
障害福祉サービスの利用状況 （H28年3月）	地域移行支援サービス：32人
	地域定着支援サービス：78人
保健所（H28年3月末）	6カ所
自立支援協議会 （H28年3月末）	（人材育成について議論）：相談支援部会
	（活動頻度）：7回/年 （精神障害者の地域移行について議論）：専門部会はなし
精神保健福祉審議会 （H28年3月末）	設置していない

2 精神障害者の地域移行推進のための取組概要

愛媛県精神障がい者地域移行支援協議会

宇摩圏域
地域移行支援会議
(四国中央保健所)

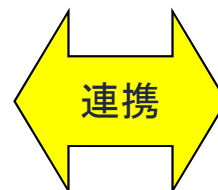
新居浜・西条圏域
地域移行支援会議
(西条保健所)

今治圏域
地域移行支援会議
(今治保健所)

松山圏域
地域移行支援会議
(松山市に委託)

八幡浜圏域
地域移行支援会議
(八幡浜保健所)

宇和島圏域
地域移行支援会議
(公益財団法人に委託)



愛媛県
障がい者自立支援協議会

【働きかけ】



精神科病院

※各圏域ごとに支援対象者を選定

ピアサポーターの活動

- ・各圏域ごとにピアサポーターを配置し、退院希望者が抱える退院後の不安を解消

協議会の設置

- ・客観的な視点に立った対象者の決定
- ・体制整備、困難事例の解決に向けた調整
- ・事業の進捗状況の把握



市町
支援対象者の決定(支給決定)



一般相談支援事業所
地域移行・定着支援の実施



【働きかけ】



地域生活

日中活動の場

- ・自立訓練(生活訓練)
- ・就労移行・継続支援
- ・地域活動センター等

住まいの場

- ・グループホーム
- ・自宅、賃貸住宅 等

相談支援

- ・居住支援
- ・居宅介護 等

〔市町、法人等による整備〕

3 精神障害者の地域移行推進のための取組経緯

○平成20年度

- ・松山圏域を対象とした精神障がい者地域移行支援事業を創設

○平成21年度～

- ・県下全6圏域に事業対象を広げ、圏域ごとに地域移行支援会議を設置
- ・圏域ごとの地域移行支援会議の連携・調整役を担う県精神障がい者地域移行支援協議会を設置
- ・地域移行推進員、地域体制整備コーディネーターを配置
- ・医療従事者等を対象とした研修会、学習会を開催

○平成25年度～

- ・法改正に伴い、対象者への個別支援は個別給付となり、推進員等は廃止
- ・ピアサポーターを活用

○平成28年度

- ・ピアサポーターの活用を拡充

4 精神障害者の地域移行推進における強みと課題

特徴(強み)

1. 地域移行支援事業の実施に当たっては、圏域ごとに最適な事業実施主体を選定し事業を実施しており、他の圏域の取組みを参考に、圏域ごとに創意工夫して事業を実施
※1圏域:市へ委託、1圏域:公益財団法人に委託、4圏域:県直営(保健所)
2. 保健所職員が積極的にサポートし、不足する社会資源等をカバー

課題

1. 支援対象者によっては、地域移行支援から定着支援、地域生活への移行に長期間要する場合がある中で、市町内に相談支援事業所が1事業所しかない地域があるなど、地域によって社会資源が不足している地域がある。
2. 障害福祉サービス事業所だけでなく、家族や賃貸住宅所有者など様々な方の支援が不可欠であるため、障がい者に対するより一層の理解の促進とサポート体制の構築が必要

5 精神障害者の地域移行推進のための本年度のスケジュール

今年度の目標

1. 本事業の支援による退院者数(昨年度41名)の増加
2. ピアサポーター(現在54人を配置)の活用の拡充

時期(月)	実施内容	担当
定期的	圏域ごとに地域移行支援会議を開催 ※平成27年度は、6圏域で延30回開催	松山市、公益財団法人、 各保健所
10～11月	愛媛県精神障害者地域移行支援会議の開催	愛媛県

